

日本文藝研究

第五十六巻 第二号

季 刊

小町の歌の研究史と課題 …………… 角田 宏 子…1

——真作をめぐる論考と虚構論——

『異人恐怖伝』に見られる

国学者黒沢翁満の『鎖国論』受容 …… 大島 明 秀…19

夏目漱石『夢十夜』『第三夜』論 …… 井 田 望 ……39

——夢が明かす内部の闇——

辻井喬・川田順・谷崎潤一郎に

重なる焦点 その一 …………… 藤 原 智 子…53

——川田順が見た「大阪」…『住友回想記』で
谷崎潤一郎にふれて——

清末期の日本人学者による

北京官話の声調認識 …………… 李 无 未…1

——四種類の、日本人学者編集の
国語の辞書と教科書を手がかりに——

研究ノート

日本語・中国語の慣用的表現の比較 …… 尤 淑 慧…21

——「目」「鼻」「口」をめぐる——

関西学院大学日本文学会

前 号 目 次

延慶本平家物語頼朝拳兵譚考……………中村理絵…1

——第二末「九 佐々木者共佐殿ノ許へ参事」の諸問題——

『善知安方忠義伝』滝夜叉姫の造型……………善塔正志…20

富士谷御杖『古今集講次得道』の和歌註釈について……………但馬貴則…33

——歌論形成過程との関連から——

編集後記

▼「秋光先到野人家」は宋の陸游。▼まさに「城市」は残暑でも、川辺の蘆、萩。山辺の葛、萩。秋のそろい踏み。▼甲山のけもの道。毎年相伴にあずかるアケビの実。▼やはり目より食欲か。▼李无未先生、尤淑慧先生、ご寄稿ありがとうございます。▼投稿四編。乞斧正。（森田）

投稿・執筆について

- 一、執筆資格をもつものは、日本文学会会員、『日本文藝研究』購読会員の他、編集委員会が認めたものとする。
- 二、原稿内容は日本文学および日本語を主な対象とし、未公刊のものにかぎる。
- 三、研究論文は四百字詰め原稿用紙換算で三十五枚を目安とする。研究論文以外の原稿については編集委員会に問い合わせること。
- 四、投稿は随時受け付ける。
- 五、原稿の採否は、編集委員会が決定する。
- 六、本誌に掲載された論文などの著作権は著者に帰属するものとする。ただし、関西学院大学日本文学会は、本誌に掲載された原稿を電子化または複製の形態などで公開する権利を有するものとする。

二〇〇二年十月

関西学院大学日本文学会

二〇〇四年九月五日 印刷
二〇〇四年九月十日 発行

定価八〇〇円

日本文藝研究 第五十六巻第二号

千六二八〇一

西宮市上ヶ原一番町

関西学院大学日本文学会

(〇七九八)五四一六二八(直通)

編集兼 細川正義

発行所 日本文学会

千六一五〇〇五 京都市右京区西院清水町二三

印刷所 協和印刷株式会社

TEL (〇七五)三二四〇一〇
FAX (〇七五)三二四〇一一

注文規定

御注文は前金にて関西学院大学日本文学会へ御願いたします。振替を御利用ください。（振替〇二五〇一七六〇五八五 一年分（送料共）三、〇〇〇円